



七尾市立七尾中学校 学校だより 令和3年6月24日

やってやろうぜ NO.4

【よりよいパフォーマンスを発揮するために】

スポーツの試合、練習などの動き、文化面での表現、演技などをパフォーマンスと言います。パフォーマンスは、そのときの心の状態や考えていることで、同じ時間、同じことを行っても大きな違いとなって表れます。例えば、人の話を聞くと、嫌々聞いている人と、何か自分のためにならないかと意欲的に聞いている人とでは、記憶に差が出て得るものも大きな違いとなります。運動でもいらいらしているとパフォーマンスが低くなり、心の持ち方で結果が大きく変わります。この後、部活動では県大会、学習面でも日々の授業、各種テストや3年生は受験があります。そこで、安定した心を保ち、高いパフォーマンスを発揮するために必要だと考えられていることを紹介したいと思います。

【機嫌を良くすること】 機嫌がよい方が、パフォーマンスが上がり動きがよくなります。いいアイデアも浮かびます。逆に不機嫌だとあまりよいパフォーマンスは発揮できないそうです。朝も機嫌良く、元気なあいさつをしましょう。

【今に生きると考えること】 過去や未来にとらわれない。「あの時〇〇すれば。〇〇になったらどうしよう。」等、心が揺れ動かないように、今やるべきことに集中しましょう。

【ありがたいと考えること】 文句や愚痴を言っている間は、心は安定していません。「ありがとう」と感謝の気持ちを持ち、そして自分の心を整えてください。

以上3つのことを日頃から意識して、大会に向けて練習や日々の学習に励んでください。

【GIGA スクール構想 一人一台PC】

現在、七尾中学校でも一人一台パソコンを使って授業が行われています。コンピュータを使いインターネットを利用して調べ学習を行うだけでなく、学級内の意見を共有したり、教師が授業の資料を送信したり、生徒アンケートを実施して集計まで短時間で行ったりして、効率のよい授業を目指しています。また、練習問題を発達段階に応じて行い、定着を図っている教科もあります。ただ、声を出して発表する、あるいは紙に書くことによってより思考を深めたり、定着を図ったりする教科や学習内容もたくさんあります。あくまでコンピュータは学ぶためのツールであり、目的は学力の向上、定着にあります。そのことをしっかりと認識しながら活用してください。また、コンピュータを介しての悪口や他人を傷つける発信などは絶対にしないでください。ルールを守りながら活用してください。



【今年度 学校研究での取組】

今年度、七尾中学校は学校目標の実現に向けて、学校の研究テーマを「主体的に学ぶ力の育成」～自己の考えの変容を自覚できる授業を通して～、身に付けてほしい力を「主体的に学ぶ力」として、授業改善に取り組んでいます。特に、11月に予定されている道徳授業の発表会に向けて、研究授業を1学期から計画的に実践しています。学年便りの道徳欄を是非ご覧ください。道徳授業は、皆さんの発言全てが答えです。(不正解はありません。) 授業では、積極的に挙手して発表する姿がたくさん見られることを期待します。

